

# これから伸びる 首都圏の カインシャ

日刊工業新聞社東京支社：編

新型コロナにも負けない有カ企業

# 2021秋

日刊工業新聞社

## 不二公業株式会社

# ガス工事を主軸に、土木工事や管工事で街づくりに貢献 ——千葉を中心に首都圏でインフラ需要に対応

ここに  
注目!

千葉県北西部でエネルギーを供給する「ガス事業者」の指定ガス工事店として発展  
土木工事、管工事の施工・管理を一貫してサポートする総合建設会社

不二公業株式会社は都市ガスの本支管工事・ガス設備工事などの「ガス工事」を主力とする総合建設会社。公共工事、民間工事の両方を手がけながら、「土木工事」「管工事」へと事業を拡大し、千葉を中心に、都内、埼玉、茨城などの首都圏で活躍する。長年培われた高い技術力と幅広く安定した工事需要をベースに、新たなニーズへの取り組みにも力を注ぐ。そのためにも必要なのが技能を備えた人材の確保で、採用後の教育はもちろんのこと、工事関連の資格取得を会社としてバックアップする。

**長年培った「技術力」と「現場力」で顧客の信頼を獲得。  
それぞれの地域・分野において必要不可欠な存在に**

会社の設立は1963年。高度成長期の都市ガス需要の増加に対応するため、千葉県北西部を地盤とするガス事業者の「指定ガス工事

店」としてスタートした。だが現在では上下水道工事・道路舗装工事などの「土木工事」、ビル・マンションの給排水衛生空調設備工事・リニューアル工事などの「管工事」など幅広い業務を手掛けるまでに成長した。小原智社長は「少子高齢化や人口減少が続く中、建設投資はピークを迎える一方、人々が安全・安心に暮らせるための『防災・減災対策』『リニューアル工事』の需要が高まっており、建設業界に対する期待や社会的責任はますます大きくなっている」と事業の成長性を強調する。こうした強みが、新型コロナウイルスの感染拡大は産業界に大きな影響を及ぼす中でも、「ガス工事」の安定受注をベースに「公共工事」と「民間工事」のバランスを保ちながら、景気に左右されることのない着実な成長を続けることにつながっている。

さらに、低炭素社会の実現に向けた環境にやさしい「新技術・新

工法」の開発にも力をいれていることが同社の存在感を一層高めている。例えば、ガス事業者と共同開発した非開削工法「フレックスドリル工法」は、ガス配管で使用するポリエチレン管やケーブルなどを、道路を掘削することなく地中に敷設できる工法で、交通規制も最小限に抑え、従来の掘削工事比で約25%の二酸化炭素の排出量を削減できる。2009年には、日本ガス協会から技術賞を受賞しているほどだ。

また、「社会基盤整備事業を通して地域社会に貢献する」という「企業理念」の観点から、災害発生時の復旧にいち早く全力で取り組むため、事業継続計画（BCP）を策定し、2021年1月に国土交通省関東地方整備局の認定を受けた。協力会社を含め、同社では熟練した技術スタッフが常時現場での作業にあたっており、しかも、施工・管理・アフターメンテナスを一貫して自社でサポートして



2016年に完成した本社新社屋



環境にやさしい非開削工法（ガス工事現場）



きれいで動きやすいオフィス環境



社員の成長を会社全体でフォローアップ



社員旅行などのレクリエーションも充実

いくだけに、各所に目が行き届いたきめ細かな現場対応は大きな強みになっている。

### 新入社員から中堅・管理職へと人材を育成する教育制度・キャリアプランを構築。現場対応力に優れた人材育成で未来を創造

こうした現場での工事を支えるのは人材。新入社員の教育は現場でのOJTが多いものの、管工事施工管理技士や土木施工管理技士をはじめとする国家資格の取得を

推進する。労働安全衛生法に基づく資格・技能の取得も同様で、社員の中には10~20種類の資格保有者もいるという。そして、これらの資格取得費用は会社が全額負担し、取得した資格に応じて手当として毎月の給与に反映させ、社員の士気向上につなげている。また、労働災害撲滅のための安全教育には特に力を入れており、経営幹部による安全パトロールは毎月実施している。

同社は、「ありたい姿」として、長期ビジョン「地域と共に未

来を創造する」企業になることを掲げる。その実現に向けて、「パイピング技術のスペシャリスト集団を目指す」「地域社会から強く必要とされる企業を目指す」「関係する全ての人と豊かさを分かちあえる企業を目指す」ことを目標とする。2016年には新社屋を完成させて快適な職場環境を作り上げた。2021年11月には企業のイメージアップ向上も狙って、ユニフォームをオリジナルデザインのものへと刷新する予定。社員全員で未来を創造していく。

### わが社を語る

代表取締役社長  
小原 智氏



### 一緒にモノづくりを楽しみましょう。インターンシップにも参加してください！

当社が主力として手がけるガス工事はじめとする土木工事・管工事は、資格と技能を必要とする公的な性格を持った業務です。自分たちの仕事は形が残るモノづくりであり、質の高い仕事をすることで顧客から喜ばれる仕事でもあります。高度成長期に施工されたガス管や水道・下水道管など公共インフラと呼ばれる施設は現在、大規模な更新時期を迎えており、需要の増加

が見込まれます。施工及び施工管理を希望する理系・工科系学生を毎年3~4人ずつ採用していく計画で、給与にも反映される資格の取得を全社で推進し、新入社員がどうキャリアアップしていくのか、イメージがしやすい仕組みをつくっています。一緒にモノづくりの喜びを分かち合ってください。

### 会社 DATA

所在地：千葉県船橋市金杉町893-1  
設立：1963（昭和38）年3月設立  
代表者：小原 智  
資本金：4,500万円  
従業員数：61名（2021年8月1日現在）  
事業内容：ガス本支管・ガス設備工事、土木工事及び管工事の施工計画・管理及び施工  
URL：https://www.fuji-k.jp

